

しらきじさい

大学祭「第71回白雉祭」を開催します

今年のテーマは「おもちゃの国」 11月4日(土)・5日(日)

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋徳行）では、11月4日(土)、5日(日)に白雉祭を開催します。今年のテーマは、「おもちゃの国」です。学生はもちろん、子どもから大人まで童心に返って地域の方々に楽しんでもらいたいという思いが込められています。人気お笑い芸人のライブやトークショー、本学卒業生のバンド「時速36km」も登場する音楽ライブほか、いきものふれあい企画、ペットボトルランタンワークショップなど企画が盛りだくさんです。また、昨年度好評いただいた在学生によるキャンパスツアーと個別相談会を今年度も開催し、キャンパスライフの疑問にお答えします。ぜひ、都心に近く緑豊かな武蔵大学にお越しください。

概要

開催日時：11月4日（土）10:00～18:00

11月5日（日）10:00～17:00

会場：武蔵大学 江古田キャンパス 東京都練馬区豊玉上1-26-1

第71回白雉祭 Web サイト：<https://shirakijisai.com/>

公式 Instagram：<https://www.instagram.com/shirakijisai/>

入場予約は不要ですが、一部事前・もしくは当日に予約が必要な企画がございます。予約方法等は上記白雉祭 Web サイトよりご確認ください。

主な企画

【要予約】お笑いライブ 2023：ななまがり、ダンビラムーチョ、令和ロマン / トークショー：立花慎之介 / 脱出ゲーム企画 / ミニキャンパスツアー

【予約不要】雉ライブ企画「Luminous」：ハシリコミーズ、Absolute area、3 markets[] / HOME COMING ROCK FESTIVAL：ENEMY FLECK、hollow me、時速36km / フェザントコンテスト 2023 / スーパードッグ&モンキーサーカスショー / 個別相談会（受験生対象）ほか

【新企画】SDGs ファッション企画「古着交換会」 / 社会学部南田教授による音楽フェス企画 など

※企画内容は変更になる場合があります。



白雉祭を支える白雉祭実行委員会 / 委員長のコメント

今年は、275名の白雉祭実行委員会のメンバーで準備を進めています。新型コロナウイルスによる制限が解除される久しぶりの白雉祭とあって、不安な部分もあるのですが皆がワクワクしています。昨年度、白雉祭に多くの地域の方が訪れてくださっているのを見てとても嬉しく、今年はさらにたくさんの方に楽しんでいただける企画を考えてきました。学内の部活動やサークル、他団体との連携も進み出展も増えていますので、武蔵大学の学生とのかかわりをぜひ楽しんでもらいたいです。私のおすすめは、正門をくぐった時に感じられる「お祭り感あふれる装飾」と、今年初登場する、「等身大のシラキジくん」（武蔵大学公式キャラクター）です。ぜひ皆さんシラキジくん会いにきてください。白雉祭お待ちしております！



—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・西（ますだ・にし）

TEL：03-5984-3813 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

